

## 春 名古屋春節祭甲冑試着体験



1月7日～9日に開催された名古屋春節祭にて、中部国際空港様のブース内で EVA 甲冑試着体験を行いました。たくさんの方にご来場頂き、ありがとうございました。また、360°パノラマ撮影 Google ストリートビュー導入により弊社の社内の様子をご覧頂く事が可能となりました。 間部



## Google 360 度パノラマストリートビュー!!

## 春節祭にて

森 直樹 (代表取締役社長)



先日、名古屋春節祭という中国の旧正月を祝うイベントにて、中部国際空港様のブース内で弊社甲冑試着体験を行いました。3日間でおよそ100名の方に甲冑を着て頂き、様々な反応がありました。着る際には各パーツを繋ぐ紐をどれだけ簡単に結べるかというところが時間短縮になるため、一部の紐を結ばずに留めれるよう改良した甲冑もその効果が実感できました。来場いただいた皆様ありがとうございました!

最近読んだ本の中で非常に興味深い一冊が、『やり抜く力』という本です。人々がそれぞれの分野で成功し、偉業を達成するのに必要な資質は才能ではなく、努力を続ける事が結果を出すための一番重要な要因という話でした。もちろんやみくもに同じ事を繰り返すのではなく、自分がその時に必要なこと、自分が不足していることを補う事、あるいは長所を更に伸ばすために必要な練習や研究等を行うということ。もちろんこれはスポーツや学業に限らず、仕事においても同じことが言えます。特に何か新しい事業を始めていく際には、普段行っている仕事も同時進行のため、本来進めるべきことが見えなくなってしまうことがあります。そんな中でも進む先を見失わず、段階を踏んで一歩ずつ進めて行くことが出来れば、実現に近づいていくでしょう。またその継続する行動を支えるのはそのことに対して情熱があるかどうか。自分にとって未知の事は途中様々な困難もあります。その度に諦めず、立ち向かっていくのに情熱がその支えとなります。単純なことではありますが、諦めないことの大切さを改めて認識しました。

# 白蟻君に感謝かなあ???

伊東 郁二 (特販部)



2016年、9月24日、新居へ引っ越ししました。最大の切っ掛けは、「恐るべし白蟻君」の被害です。床がトランポリンの様になり、歩くだけで扉が倒れてくる様になりました。私の家の前2軒と裏1軒が10年前から順次、木造住宅から鉄筋住宅に建て替えました。住まいが無くなった「白蟻君」が、一斉に伊東家に引っ越ししてきたのでしょうか？木造住宅の我が家は、いつ床が抜けてもおかしくない状況となり決断しました。更には、借入が出来るラストチャンス年齢でもあったことから、思い切って母親・私の家族・息子家族の3世帯住宅を検討しました。新居は、1階と2階の2部屋が我々の世帯、残りの2階は息子世帯となっています。「玄関・風呂・キッチン・階段・・・」とすべて2個ぶつの上下の完全2世帯住宅です。唯一、屋内でお互いが行き来できるのは「1枚の扉」だけで、それ以外は「玄関」しか行き来が出来ない迷路の様になっています。この扉から2人の孫たちが自由に出入りしています。87歳になる母親は、将来の伊東家跡取り家族との同居・頻繁に会える「ひ孫との生活」を、一番に喜んでくれている様に感じます。母親が生きている内に、「最高の親孝行が出来たのかなあ」と思っております。当然、軽量鉄骨造のユニット工法ではない従来工法の大和ハウスで建て、「白蟻対策」は万全です。皆さんも、「白蟻対策」だけは、万全にされることを切にお勧め致します。「新居の話」を同世代にしたら「お前凄いなあ・・・」と言われました。同世代は、若い時から苦勞し計画的に進めているので、「ローン完済ゴール目前」です。私はこの年齢から「ローン返済スタート地点」に立った訳ですから、それが「凄い」の回答でした。しかし、私にはなぜか？「素晴らしい心地良い響き」の『親子ローン』と『よしてジョーダン』が控えていることが心強いです。5年前『BRA(ナショナル・バスケットボール・アソシエーション)』から『M&K(森松株式会社)』に移籍した「よしてジョーダン」の存在は、当てにならないが気分的に楽です。健康一番で、何事にもプラス思考で、焦らずに楽しく生きていきたいと思えます。

# 杉原千畝記念館

村田 恒夫 (総務部)



以前波紋にも書きましたが、敦賀に行ったときに「人道の港 敦賀ムゼウム」へ寄ったことで「杉原千畝」に興味を持ち、その後、映画「杉原千畝」を観て、より興味を持つことになりました。その後、インターネットにて生まれ故郷の八百津町に杉原千畝記念館があることを知り、近々のうちに行ってみようと思っていました。先日、やっと岐阜県加茂郡八百津町にある杉原千畝記念館に行くことが出来ました。杉原千畝記念館は、木組フレームによる広がりのある展示室、千畝が「命のビザ」を書いたリトアニアの日本領事館執務室の再現、八百津の町を見晴らす展望室で構成されています。展示棟には「ユダヤ人の迫害の実態」「千畝の仕事とユダヤ人を巡る動き」「ビザ発給に至る千畝の行動について」等が写真も含めて紹介されています。特に、千畝に寄せられた想い「命のビザ」により救われたユダヤ人とその家族から千畝に宛てたメッセージは、千畝が本省の命令に背きビザを発給してくれたからこそ命が救われたことへの感謝の言葉がジンジンと伝わってくる(読んでいるうちに涙ぐんでしまいました)。一人でも多くの人の命を救うために「命のビザ」を少しの時間を惜しんで書き続けた千畝は、領事館を退去した後もホテルで渡航許可証を書きまじで渡航許可証を書き続けた千畝。最後の渡航許可証は車窓から手渡したものでした(1ヶ月で発給したビザは2,139通)。杉原千畝は、『最後は、人としての決断』一晩中、私は考えた。考えつくした。私のしたことは、外交官として間違ったことだったかもしれない。しかし、私には頼ってきた何千人もの人を見殺しにすることができなかった。大したことをしたわけではない。当然のこととしただけです。杉原千畝が外交官としての自分の立場より、人間としてなすべきことを優先させて、多くの人の命を救いましたが、「命のビザ」の尊さを再確認することができました。

# 血管（暴飲、暴食）

西垣 浩司（森松産業）

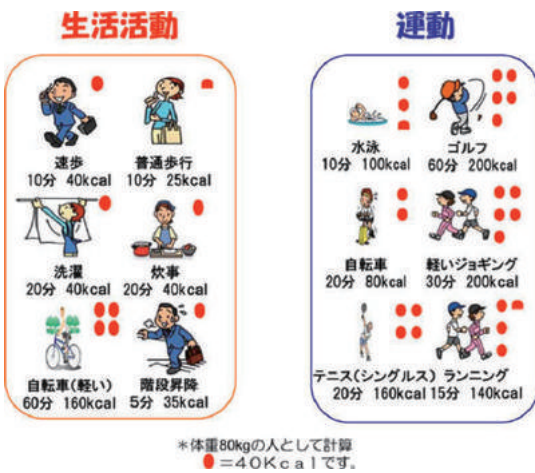


今年ぐらいから足に異常に疲れがでて調べてみると、冬によくある過ごし方には、血管リスクがたくさん潜んでいる。まずは暴飲、暴食。みんなが集まって食事をする機会が増えて、暴飲、暴食してしまうこともあるでしょう。

暴飲、暴食は血管に悪影響を与えるだけでなく、塩分の摂りすぎで血圧の上昇にも比例します。やはり、気温が下がると、外出での活動が少なくなったり、中で過ごしてしまうなど、運動不足に拍車をかけてしまいがちです。運動不足も血管に悪影響を与えてしまいます。

毎日、健康的に過ごすには、血管に負担をかけない生活を心がけ、きちんとすることが大切です。血管をしなやかにするために、まずは、食事と運動に気をつける事が基本で、運動については、積極的にウォーキングをする、エスカレーターではなく階段を利用するなど負担の少ないところから始めてみてはいかがでしょうか。

更に血管への負担を減らすには、生活習慣を見直すだけではなく、寒暖差による血圧上昇を防ぐために、脱衣所を含む風呂場等を暖めておくことや外出時にはマフラーや手袋など防寒着を家の中から着用しておくなどが対策としてあげられます。



# 我が家の習慣

稲葉 善貴（製造部）



2015年12月に長女とクリスマスケーキを作りました。長女は13歳になりこのところ一緒に行動することが少なくなってきたので、ケーキ作りに誘う際には私自身少し気が引けましたが、いざ声をかけてみると笑顔で「いいよ」と言ってくれたので、ほっとしました。

そもそも我が家の誕生日・クリスマスなどのイベントでケーキを作るのが習慣になったきっかけは、長女の誕生日でした。長女の誕生日は10月で定期的にイチゴの季節ではなく市販のケーキでは大好きなイチゴが少なく残念がっていました。とはいえスーパーなどでもその時期にイチゴは販売されています。そこでイチゴの代用として巨峰・メロンなど長女の好きな果物を使ってケーキを作ることになったのです。

普段から家事の手伝いなどはしてくれましたが、ケーキ作りとなると積極的に参加してくれるので家族のコミュニケーションの一環として私自身も楽しみにしています。

特にクリスマスケーキは旬のイチゴをたくさん使ってケーキを作ります。ケーキ作りというと難しいと思われるかもしれませんが、我が家ではスポンジケーキは市販のものを使うので生クリームをホイップして飾りつけるだけです。見た目ではケーキ屋さんのケーキには勝てませんが家族で楽しみながら作ったものは、とてもおいしいです。次回は妻の誕生日が2月なのでまた皆でイチゴをたっぷり使ったケーキを作ります。



# 2月の予定

4日(土)

稲葉善貴さん誕生日  
第一土曜日休み

11日(土)

建国記念日  
第二土曜日休み

15日(水)

村田恒夫さん誕生日

18日(土)

第三土曜日休み

19日(日)

牧野光昌さん誕生日

24日(金)

光田昭男さん誕生日

25日(土)

生産会議 12時〜  
CS会議 14時10分〜

26日(日)

金子佐知子さん誕生日

28日(火)

藤木方子さん誕生日

森松株式会社のオリジナルキャラクター  
守り隊の『マモーリン』誕生しました!



このたびLINEスタンプデビュー☆  
全40種類100円で販売しています!  
いますぐクリックしてね!



森松株式会社 社内報

No: 380 平成28年 1月 26日

編集者

大石耕平 小坂美香 稲葉善貴  
村上美和子 柳原 瞬 間部将大  
近藤結礼 伊藤ゆかり 加藤俊輔

## あと3分遅かったら・・・

大見 延子 (総務部)



毎年の健康診断で高脂血症・中性脂肪・悪玉、総コレステロール・血糖値など病院に行くほどではないけれど・・・の程度でしたが、平成27年2月2日に主人(52歳)は心筋梗塞で倒れました。あまりにも緊迫した光景に何がおきているのか・・・

3時間ぐらいのカテーテル(ステント留置)の手術が行われました。術後、医師からは3分遅かったらと言われ今でもその時の様子が鮮明に蘇って恐ろしくなります。

私に出来ることは何かを考え主人の1日に必要なカロリーはどれくらいなのか、数値を下げるには・・・片っ端からネットで調べました。休みには1日ばかりで1週間分の野菜を切って切って・・・背中が痛くなります。子供達も社会人となってお弁当作りから解放されるところで思っていた矢先これからは主人のお弁当作り・・・半年ほどでMAX体重からマイナス14kg、出ていたお腹もペタンコに。内臓の数値も1年目検査ではほとんど標準値になり今は大好きなゴルフのやる気も出て元気に体重管理をしています。

『今度、不摂生をしたら心不全になります』と言われ、強迫観念にかられながら2年経ちました。本人も大変ですが家族もとても大変です。健康が一番大切だとつくづく実感しています。

